

## 復活のいのちに生かされて

ヨハネの福音書 20 章 19～29 節



ヨハネ 20 章には、復活されたイエスキリストに出会った人々が四組登場します。ペテロたちは空の墓とからだを包んでいた布を「見て、信じた」とあります。マリヤはイエス様の声を「聞き」「見た」にもかかわらず分かりませんでした。弟子たちはイエスと脇腹を「見て」喜びます。そしてトマスです。彼らはみな復活されたイエス様を「聞いて」「見て」「触れて」信じます。しかし今、私たちは、見てはいないのに信仰に導かれているのです。

### ① 恐れを超えて

“その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちがいたところでは、ユダヤ人を恐れて戸に鍵がかけられていた。すると、イエスが来て彼らの真ん中に立ち、こう言われた。「平安があなたがたにあるように。」” 19

“八日後、弟子たちは再び家の中におり、トマスも彼らと一緒にいた。戸には鍵がかけられていたが、イエスがやって来て、彼らの真ん中に立ち、「平安があなたがたにあるように」と言われた。” 26

### ② 十字架によって罪が赦されて

“こう言って、イエスは手と脇腹を彼らに示された。弟子たちは主を見て喜んだ。イエスは再び彼らに言われた。「平安があなたがたにあるように。父がわたしを遣わされたように、わたしもあなたがたを遣わします。」” 20-21

“しかし、彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために砕かれたのだ。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。”

イザヤ 53:5

### ③ 神のいのちに生かされて

“こう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。…」” 22

“これらのことを、わたしはあなたがたと一緒にいる間に話しました。しかし、助け主、すなわち、父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、わたしがあなたがたに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。わたしはあなたがたに平安を残します。わたしの平安を与えます。…” 14:25-

“神である主は、その大地のちりて人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。それで人は生きるものとなった。” 創世記 2:7